

# 大 船 山

令和元年11月5日

ホームページアドレス <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

10月は社会見学で始まりました。残念ながら、5年生の社会見学(トヨタ自動車工場見学)の当日に大雨警報が発表されてしまい、5年生だけ1月21日に延期になってしまいました。

朝晩の木の実峠の道路の温度計が一けたを表示するようになりました。今年の秋は熊の目撃情報も多く、登下校等での対策にも力を入れなくてはならなくなっています。春に大船神社方面への道路の工事があり、秋に延期した中学年の地域めぐりでも、コースの変更を余儀なくされましたし、2年生の駐在所等への町探検も実施前日に熊が本郷地区に出没してしまい、延期になっています。

また、今年度2回目の教育相談週間(今年度から始めました)が行われています。朝学習の時間に教室外で個別に担任が話を聞いています。子どもと担任が1対1で話す機会を作ることで、困っていることや悩みなどを把握し、楽しい学校生活が送れるようになることをめざしています。さらに相談をしたい場合は、教育相談担当(養護教諭)やスクールカウンセラー(SC)につないだりして子どもたちの心のケアにつとめていきたいと考えています。また、外部の相談窓口も上矢作小学校のホームページに紹介してありますので、必要な場合はご活用ください。

コミュニティスクールの活動として、6年生のふるさと学習もスタートしました。「命を守る」をテーマに2000年(平成12年)に発生した恵南豪雨災害を題材にして、学習を進めています。被災者の体験談を漆原在住の安藤聖子さん、対策に当たった当時の役場に勤めていた夏目善市さん、今の防災に関わっている振興事務所の安藤和也さんという3人の地域講師の方に来校していただき、それぞれ1時間ずつのお話をさせていただきました。子どもたちが学んだことは、11月16日(土)の生活・総合発表会で発表します。1~5年生の発表もあります。ぜひ多くの方に学校へ足を運んでいただき、子どもたちの学びの成果を見に来てください。



水害当日の様子を話す夏目善市さん

## 岐阜県学校歯科保健優良校 小規模の部 準県1位になりました

先月の学校だより「大船山」でお伝えしたように、9月30日に候補校の現地審査が行われ、5・6年生が代表として審査を受けました。審査結果は「小規模校の部 準県1位」という結果でした。書類選考で選ばれ、今回現地審査を受けた8つの学校の中では、上から2番目の評価を受けました。子どもたちが日頃から大切にしているはみがき等の活動が県でも高く評価されました。これからも、学校の誇りとして継続して頑張っていきましょう。

また、1~3年生が取り組んだ「岐阜県歯・口の健康啓発標語コンクール」で、「岐阜県歯科医師会会長賞」を1年の五嶋真心さんの下記の作品が受賞しました。岐阜県学校歯科保健優良校の表彰とともに11月10日(日)に下呂市で表彰式が行われます。おめでとうございます。

1年 五嶋 真心 「はみがきめんどくさい でもむしばはもっとめんどくさい」

11月17日(日)には「岐阜県青少年健全育成県民大会」が、瑞浪市の総合文化センターで行われ、その中でPTA家庭教育委員長の川上容子さんとPTA副会長の井出百合さんが、上矢作小学校の歯みがきの活動、太鼓の活動、おにぎりの日の活動について家庭教育の視点で実践発表をします。上矢作小学校の取り組みが岐阜県全域へ向けて発信されます。発表よろしくお祈いします。